

# 移住風景

—八頭町地域おこし協力隊活動の現場から—

## ストーブ焼きいも

冬になると、フルーツセンターでは喫茶店やレジ横にストーブを何台も設置します。

規格外のさつまいもをそれらのストーブで焼いて、1日2〜3本程度、細々と販売していました（焼き芋機を買わなくてもよく、安上がりだからです）。

先日、そのことが何故かテレビに取り上げられることになり、放送局の取材を受けてしまいました。

それ以降、焼き芋目当てのお客様が増えて1日10本以上売れるようになり、毎日芋を焼いているので店内は良い匂いで満たされています。



焼き芋と焼きみかん

早いもので、この3月で協力隊任期が満了します。社員では経験できなかった出来事がたくさんありますが、これからも私の予想しない事がたくさん起きるのだろうとしみじみと思っています。

地域おこし協力隊

松下 聡子

## 協力隊担当の現場から

\* 八頭町発見伝® \*

★ 小耶馬溪

「耶馬溪」と言えば、大分県中津市にある、川が溶岩台地を浸食した奇岩の溪谷が有名ですが、八頭町にも「小耶馬溪」と呼ばれる景勝地があります。

小耶馬溪は、姫路地内を流れる私都川の中にある、「魚止め滑床（さかなとめなめとこ）」、「話投の滝（はなしなげのたき）」、「彦潭（ひこぶち）」、「子連滝（こづれたき）」等の滝や淵の総称です。

いずれも姫路集落に向かう県道のすぐ横にあり、近くには「姫翠峡（ひすいきょう）」と呼ばれる落差

約50mの滝もあります。

春先には扇ノ山の雪解水が流れるため、勢いあふれる川の様子を見ることが出来ます。皆様もぜひ小耶馬溪を訪れて、扇ノ山の豊かな自然が織りなす景色をご覧ください。

(商工観光室 田中)



### ○協力隊からのお知らせ

- ・ 地域おこし協力隊報告会…令和3年3月25日（木）19時00分～@道の駅はつとう
- ・ 移住風景は、八頭町役場ホームページからカラーでご覧いただけます。